



東北学院大学

東北学院大学大学院経営学研究科
履修証明プログラム

2026 年度 受講生募集要項

1. 履修証明プログラムの紹介

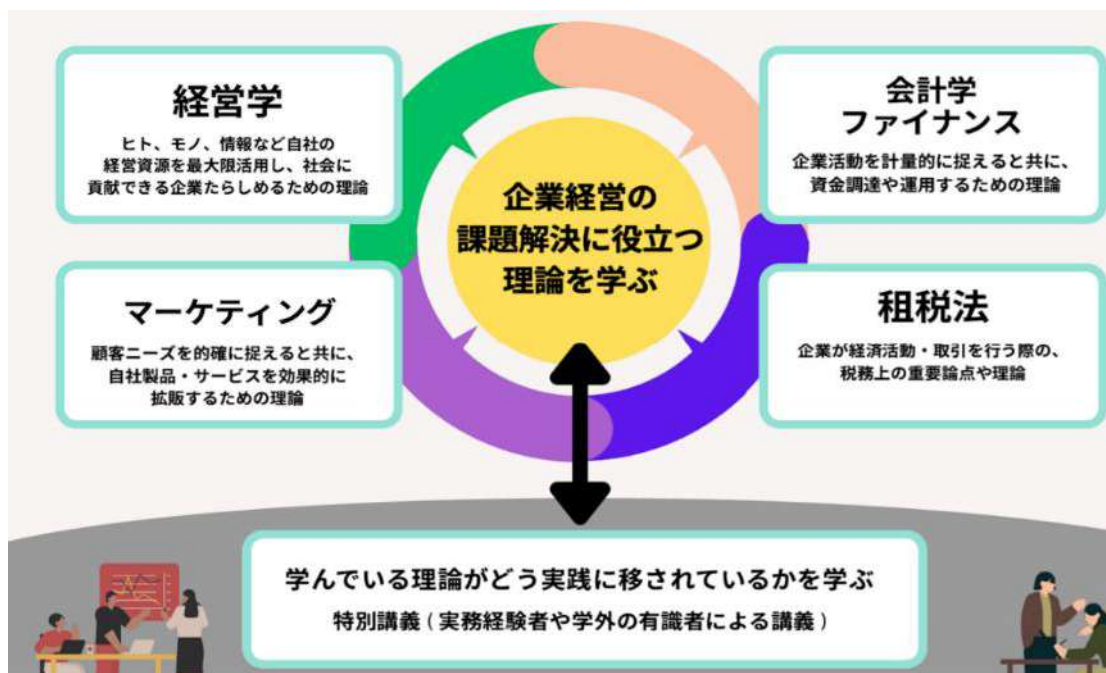
本プログラムにおいて提供する科目は、全て東北学院大学大学院経営学研究科において大学院生向けに開講しているものであり、企業経営のレベルアップや課題解決に役立つ理論について充実した少人数教育で教授いたします。受講者ご自身の実務経験にあてはめたり、実務家教員を中心にオムニバス形式で開講している特別講義を受講したりすることを通じて、本プログラムにおいて学んだ諸理論が企業経営の現場でどのように生かされているかを把握し、理解を一層深めることが期待できます。

本プログラムでは、以下の2つのプログラムのうちどちらかを選択していただきます。

「企業経営リスクリングプログラム」

「企業経営スキルアッププログラム」

履修証明プログラムのカリキュラム



📌 ポイント

- (1) 大学院経営学研究科修士課程の開講科目を3科目以上履修し、単位修得が可能です。
- (2) 修士の学位を取得することは出来ませんが、ご自身のニーズや勉学に割ける時間に応じて、ご自身のペースで学んでいただくことが可能です。
- (3) 本プログラム修了生が所定の期間内に経営学研究科経営学専攻の修士課程に進学した場合、本プログラムで修得した単位は大学院修了のための単位の一部として組み入れることができます。したがって、大学院進学のための「トライアル」としても活用可能です。

履修証明プログラム学修目的別履修モデル

マーケティングの専門知識を学び直したい

⇒データを駆使した市場分析、そしてそれを踏まえた的確な経営戦略の策定ができるようにする。

推奨履修科目：「マーケティング特講」、「消費者行動論特講」、「経営戦略論特講」、「情報処理論特講」

従業員満足度を高め、事業を成長させるための知識を得たい

推奨履修科目：「ホスピタリティ・マネジメント特講」、「人的資源管理論特講」、「特別講義」

企業の戦略と組織を変革するための知識と分析視角を身につけたい

⇒経営環境の変化を分析し、その変化に適合した戦略策定と組織構築を進めて、経営成果に結びつけることができるようにする。

推奨履修科目：「経営管理論特講（CSR論）」、「経営戦略論特講」、「経営組織論特講」

財務会計や管理会計などの専門知識を深めたい（経理・財務などの業務に就いている社会人向け）

⇒会計学領域の理論的な理解を図り、実際の業務へ活かしていくことができるようにする。

推奨履修科目：「財務会計論特講Ⅰ」、「財務会計論特講Ⅱ」、「税務会計論特講Ⅰ」、「税務会計論特講Ⅱ」、「管理会計論特講」、「特別講義」

租税法・税務会計領域の専門知識のアップデートを図りたい（租税専門家、経理・財務などの業務に就いている社会人向け）

⇒租税法・税務会計学領域の理論的な理解を図り、実際の業務へ活かしていくことができるようにする。

推奨履修科目：「税務会計論特講Ⅰ」、「税務会計論特講Ⅱ」、「租税法特講Ⅲ」、「租税法特講Ⅳ」、「特別講義」

履修証明プログラムの授業について

<時間割の例>

					夜間開講科目	
1 限目 (8:45~)	2 限目 (10:45~)	3 限目 (13:15~)	4 限目 (15:00~)	5 限目 (16:45~)	6 限目 (18:25~)	7 限目 (20:05~)
月					経営学特講	財務会計論特講
火					商業史特講	外国経営書研究
水						原価計算論特講
木						
金						財務諸表分析特講
土	税務会計論特講	租税法特講			特別講義	

逆L字型の配置となる

✓ 働きながら学んでいただけるように、平日夜間と土曜日のみに授業を配置。

2. 募集要項

● 応募資格

<企業経営リスキリングプログラム>

学士の学位を有する者、又は本研究科においてこれと同等以上の学力があると認めた者で 22 歳に達した者。

<企業経営スキルアッププログラム>

以下のいずれかの要件を満たす方が応募資格を有します。

- ① 学士の学位を有する者、又は本研究科においてこれと同等以上の学力があると認めた者で 22 歳に達した者。
- ② 本学学部の 4 年次に在学しており、3 年次終了時点までに、卒業単位に算入される単位数を 112 以上修得し、かつ GPA が 3.5 以上であること。

● 募集定員

8 名

● 履修期間

半期または 1 年間(2026 年 4 月もしくは 9 月開講～2026 年 8 月もしくは 2027 年 3 月修了)

具体的な履修期間のパターン ※以下のいずれかを選択いただきます。

- ① 通年(2026 年 4 月開講～2027 年 1 月終講予定)
- ② 半期(前期、2026 年 4 月開講～2026 年 8 月終講予定)
- ③ 半期(後期、2026 年 9 月開講～2027 年 1 月終講予定)

※授業の実施期間については、「2026 年度東北学院大学学事暦」をご参照ください。

● 出願書類

下記の①と②の書類をご準備ください。

- ① 履修生願書(所定用紙)
- ② 最終学歴を証明する各種証明書(卒業証明書等)

● 検定料

10,000 円

※納付された検定料は返還いたしません。

●出願方法

下記の①と②の手続を行ってください。

①出願書類の提出(郵送または持参またはメール)

②検定料を指定口座に納付

※①の出願書類は、大学院課まで直接お越しいただくか、メール、電話、または郵送にてご請求ください。書類と併せて検定料の支払い先口座情報もお伝えいたします。

※郵送でのお申込みの際には、下記をご用意のうえ、出願書類提出先へ送付ください。

◆住所・氏名・日中連絡が取れる電話番号・経営学研究科履修証明プログラム出願書類希望と記載した書類

◆返信用封筒に送付先住所・氏名を記入し、重量 50g 以内分の切手を貼ったもの

●出願書類提出先

〒984-8588 仙台市若林区清水小路3-1

東北学院大学 学務部大学院課(五橋キャンパス講義棟2階)

Tel 022-354-8202 E-Mail daigakuin@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

●出願期間

2026 年1月9日(金)～1月 22 日(木)

※窓口開室時間は、平日9時～17 時です。

●選考方法

書類審査(募集定員を超過した場合、面接審査も実施予定)

●許可の通知

郵送にてお知らせいたします。2026 年 2 月 27 日(金)以降に通知発送予定です。

●受講手続

許可通知受け取り後、2026 年3月 12 日(木)までに受講料を納付し、諸手続を完了してください。詳しくは、郵送されてくる受講手続書類をご覧ください。

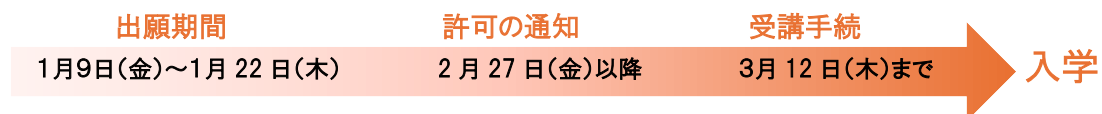
●受講料

120, 000 円～240,000 円

※受講料は2単位につき 40,000 円、最低3科目の受講が必要。最大6科目まで受講可能です。

※本学の学部学生の受講は無料です。

●入学までの手続



3. 受講日程(予定)

●講義時間

1コマ 90 分×15 回 平日夜間(6時限・7時限)もしくは土曜日に開講。

※全て経営学研究科正規授業です。

●修了要件

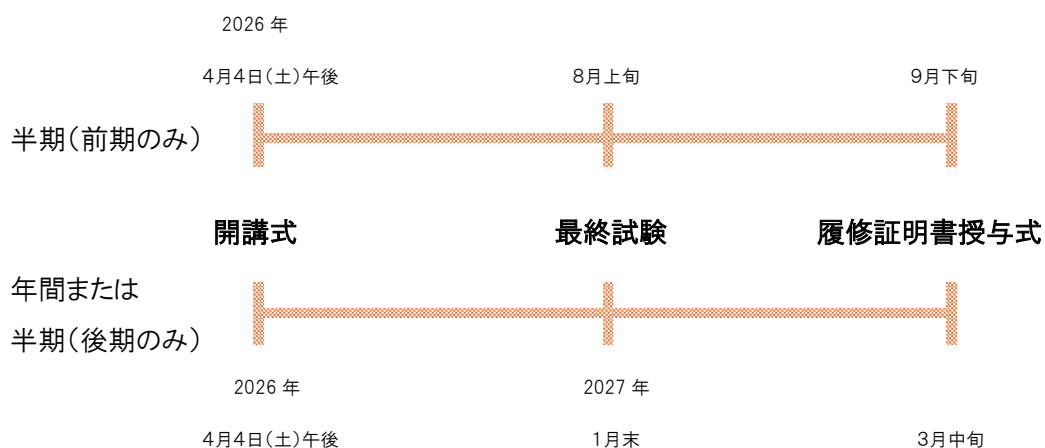
3科目以上に9割以上出席の上、それぞれの科目において最終試験で合格すること(単位認定基準は大学院学生と同一)。

<企業経営リスクリングプログラム>

厚生労働省「専門実践教育訓練給付制度」による補助を希望する場合には、実務経験者教員科目を50%以上とすること。

※本年度は補助の適用はありません。ご了承ください。

●年間スケジュール

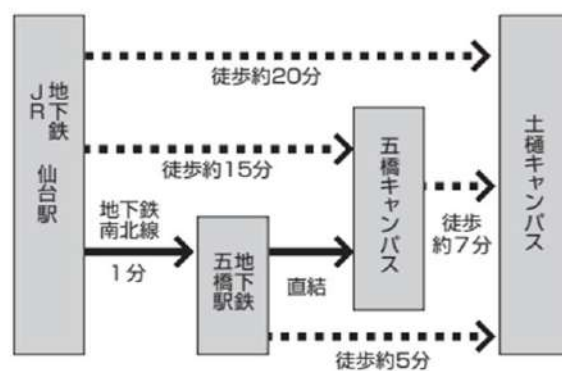


4. 時間割表(予定)

選択科目の履修希望については、受講決定後に申請していただきます。

1限目	2限目	3限目	4限目	5限目	6限目	7限目
8:45～10:15	10:45～12:15	13:15～14:45	15:00～16:30	16:45～18:15	18:25～19:55	20:05～21:35
前期						
月					管理会計論特論 消費者行動論特講	原価計算論特講 経営史特講
火					監査論特講 経営組織論特講	
水					ホスピタリティ マネジメント特講	経営戦略論特講 財務会計論特講Ⅰ
木						
金					経営学特講	財務諸表分析特講
土	税務会計論特講Ⅰ	租税法特講Ⅰ 租税法特講Ⅲ			特別講義Ⅰ	
集中講義	経営管理論特講	※特別講義の詳しい開講日程につきましては、入学後にお知らせいたします。				
後期						
月					ファイナンス特論 マーケティング特講	
火					商業史特講 情報処理論特講	
水					人的資源 管理論特講	国際経営論特講 財務会計論特講Ⅱ
木						
金						
土	税務会計論特講Ⅱ	租税法特講Ⅱ			特別講義Ⅱ	

キャンパス所在地



《お問い合わせ》

東北学院大学 学務部大学院課

〒984-8588 宮城県仙台市若林区清水小路 3 番地 1

Tel 022-354-8202

E-Mail daigakuin@mail.tohoku-gakuin.ac.jp

HP <https://www.tohoku-gakuin.ac.jp/faculty/graduate/>